

事業シート(平成30年度予算)

事業名	41100 公衆浴場設備改善事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	2	環境・景観	市長公約
	款	4	衛生費		個別分野	2	生活環境					
	項	1	保健衛生費		施策概要	2	公衆衛生環境の確保					
	目	1	保健衛生総務費		根拠計画							
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2844								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民の公衆衛生の向上と公衆浴場事業者の経営の安定化	概要	・市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(太陽エネルギー利用設備・省エネルギー型給湯設備・その他の浴場設備)にかかる費用に対し補助を行う。
----	----------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		2,267	2,267	1,800		
特定財源	国費()					
	県費(公衆浴場設備改善対策事業費2/3)	1,200	1,511	1,200		
	その他()					
一般財源		1,067	756	600		
個票枝番	主な事業内容					
	公衆浴場設備改善事業	2,267	2,267	1,800		

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		1,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,800	1,800	1,800	0	
1,200	1,200	1,200	0	
600	600	600	0	
査定額	説明			
1,800	公衆浴場設備改修事業補助金 1/2 4件			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載者略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績・評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(太陽エネルギー利用設備・省エネルギー型給湯設備・その他の浴場設備)にかかる費用に対し補助を実施 5事業所中4事業所へ補助 ・公衆浴場設備改善への支援により、公衆衛生の向上に寄与した。
評価等	・ほとんどの市内公衆浴場事業者が、経営者の高齢化や利用者の減少等により、今後の経営に大きな不安を抱えており、現行の設備改善対策事業費補助金の補助率では、大規模な修繕等の対応が困難と考えている。補助率や補助対象の拡大の検討が必要である。 ・高山市公衆浴場組合が実施する利用促進の取り組みに対する支援が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	・市内の公衆衛生の向上と公衆浴場事業者の経営の安定化に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	41110 畜犬登録事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	2	環境・景観	市長公約
	款	4	衛生費		個別分野	2	生活環境					
	項	1	保健衛生費		施策概要	2	公衆衛生環境の確保					
	目	1	保健衛生総務費		根拠計画							
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2844								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・狂犬病の発生及びまん延予防、狂犬病の撲滅を図り、公衆衛生及び公共の福祉の向上につなげる。	概要	・飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 ・狂犬病予防注射の実施 ・飼い主等に対するマナー啓発の実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	601	463	620			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(畜犬登録等手数料)	620	463	620			
一般財源	△19	0	0			
個票枝番	主な事業内容					
	畜犬登録事務	601	463	620		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
743	700	700	80	
743	700	700	80	
0	0	0	0	
査定額	説明			
700				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 登録数4,907頭 ・狂犬病予防注射の実施 4,371頭(集合注射:市内170か所、動物病院等での個別接種) ・犬のふん尿マナー啓発看板作成(H28は設置希望なし) ・登録、注射履歴データ管理の簡素化と効率化を図るため、管理システムを更新
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、飼い犬の登録等の届出や、狂犬病予防注射の必要性の周知、飼い主のマナー向上の啓発に努める必要がある。 ・管理システムの更新により、住所管理が正確にできるようになった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内を巡回しての狂犬病予防集合注射を継続して実施する。 ・狂犬病予防注射の重要性の啓発を行い、予防注射接種率の向上を目指す。 ・新たな管理システムを活用し、未接種者に対する啓発を迅速に実施する。 ・希望者に対するマナー啓発看板の配付を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H28完了
- H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・狂犬病予防注射の接種率向上のため、狂犬病予防注射未実施者に対する接種動員を実施 ・ペットの飼い主のマナー向上、動物愛護の啓発に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	41120 公衆衛生推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
	款	4	衛生費		個別分野	5	保健					
	項	1	保健衛生費		施策概要	1	健康づくりへの支援					
	目	1	保健衛生総務費		根拠計画							
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2844								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 保健・衛生関係事務の適正な執行により、市民の健康の維持及び公衆衛生の向上を図る。 東京電力福島第一原子力発電所事故による東日本17都県産食品中の放射性物質検査を実施し、市民等の不安の軽減を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 保健・衛生関係事務 関係団体負担金 消費者庁貸与機器による東日本17都県産食品中の放射性物質検査の実施
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		5,392	5,306	2,214		
特定財源	国費 ()					
	県費 (県移譲事務交付金、骨髄移植ドナー支援事業費1/2)	43	35	175		
	その他()					
一般財源		5,349	5,271	2,039		
個票枝番	主な事業内容					
	公衆衛生推進事業	5,392	5,306	1,794		
	骨髄移植ドナーに対する助成			420		

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		1,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,925	2,746	2,746	532	
240	261	261	86	
2,685	2,485	2,485	446	
査定額	説明			
2,326				
420	骨髄移植ドナー支援事業補助金			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載者略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績・評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨公衆衛生協議会負担金 飛騨口腔保健協議会負担金 消費者庁貸与機器による東日本17都県産食品の放射性物質検査の実施・結果の公表 (月2回・年間24回実施)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 保健衛生関係事務の適正な執行により、市民の健康の維持や公衆衛生の向上が図られた。 引き続き負担金の適正な使途の確認が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き適正な事務の執行に務める。 骨髄移植ドナーに対する助成制度を創設する。

5.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	市民の公衆衛生の向上のために必要な、関係団体の負担金等を計上
財務部 査定の考え方	積算内容を精査
市長査定の考え方	財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
	款	4	衛生費		個別分野	5	保健					
	項	1	保健衛生費		施策概要	1	健康づくりへの支援					
	目	2	予防費		根拠計画	健康たかやま21、高山市食育推進計画						
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2844								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民・関係団体と一体となり、市民一人ひとりの健康に対する意識を高めるとともに、心身の健康に関する正しい知識の普及を図ることにより、市民の健康の保持増進を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進協議会の開催。 市内ウォーキングコースの案内看板の整備 市民と行政が一体となった「市民健康まつり」の開催 集団健康教育、食生活改善推進員教育事業(栄養教室)、国民の健康づくり推進事業(飛まわり会) 健康手帳、一般健康相談、重点及び総合健康相談
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
運動習慣者(30分・週2回以上の運動を1年以上継続)の割合(20~64歳) 「主体的な健康づくりや病気の予防に取り組む環境が整っている」と感じている市民の割合	24%		34% 上昇

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28			H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,621	2,551	3,321			
特定財源	国費()						
	県費(健康増進事業費2/3)	707	705	674			
	その他()						
一般財源		2,914	1,846	2,647			
個票枝番	主な事業内容						
	市民健康まつりの開催	500	336	600			
	健康教育事業	1,580	1,460	830			
	一般健康相談	300	169	550			
◎ 1	健康ポイント事業						
◎ 2	眠育・食育講座						
◎ 3	水中歩行運動事業						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進協議会の開催、市内ウォーキングコースの点検整備、ウォーキングイベントの開催(高山・上宝地域) 市民健康まつりの開催(平成28年10月1日、参加者数2,600人) 健康手帳の交付(469人)、一般健康相談(814回 1,793人)、重点及び総合健康相談(194回 554人)、集団健康教育(124回 1,572人) 食生活改善推進員による食生活改善事業参加者数(2,263人)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ウォーキングコースについては、広く市民の利用率を高めるため、コースの周知や案内看板の整備を進める必要がある。 市民健康まつりについては、市民の健康ニーズへの対応のため、参加団体の拡大や内容の拡充を検討する必要がある。 食生活改善推進員等の関係団体については、「健康たかやま21」や「高山市食育推進計画」の推進に欠かせない重要な団体として協働していく。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ウォーキングコースの周知・啓発、案内看板整備を実施し、利用を促進するためのイベントを開催する。 後期高齢者医療担当課と協働してのフレイル予防対策の推進 市民健康まつりは、自主的に健康づくり活動に取り組んでいる団体等、新規参加団体を募集し、継続的に実施する。 健康手帳については、厚生労働省の方針変更により、市町村経由の紙方式の交付から、厚生労働省ホームページからのダウンロード方式に変更

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		3,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
11,238	15,721	16,221	12,900	
674	674	674	0	
10,564	15,047	15,547	12,900	
査定額	説明			
710				
870				
550				
2,700				
500				
9,600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	健康寿命の延伸
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 新規に、健康ポイント制度の導入に必要な経費を計上 新規に水中歩行運動に関する経費を計上 フレイル予防事業に必要な経費を計上
財務部 査定の考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	眠育、食育講座の開催に要する経費を計上

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	健康推進課
枝番・内容	1 健康ポイント事業		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線		2804
		<input type="checkbox"/>		目		2	予防費	作成年月		H29.10

事業の目的・概要(Plan)

目的	健康診査の受診や健康づくりのため、従来の方策による勧奨や啓発に加え、健康ポイント制を設けることで一般住民による健康づくりの意識の向上を図る	概要	①各種健康診査(社会保険特定健診、人間ドック、すこやか健診等を含む)、がん検診などの受診、個人の健康づくりに関する取り組みについてポイント制を設ける。 ②随時保健センターや支所窓口で、一定以上のポイントを貯めた人に減塩食品等を提供、さらに抽選により健康器具(血圧計、塩分チェック計など)を提供する。
----	---	----	--

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	2,700
主な経費	賞品代、ポイントシート用紙代 広報折り込み	
	対前年度増減額(当初予算)	
		2,700

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・健康づくりの取組みに対しポイントを付与する ・付与されたポイントにより、健康づくりの意識を向上させる賞品等を贈る	
[スケジュール]	
平成30年度から実施	
・5月 広報折り込みで周知 ・4月～12月 ポイント付与期間	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	健康推進課
枝番・内容	2 眠育・食育講座		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	4	衛生費		
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線	2804	
		<input type="checkbox"/>		目		2	予防費	作成年月	H29.10	

事業の目的・概要(Plan)

目的	健康に関する正しい知識を習得し健康への意識の高揚、自らが取組む健康づくりの支援を行う	概要	食育・眠育講座を開催
----	--	----	------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	500
	繰越	
	補正等	
	最終	500
決算額		500
対前年度増減額(決算)		

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	500
主な経費	眠育・食育講座の開催	
対前年度増減額(当初予算)		500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	
(対象) ①園児、児童・生徒や保護者など ②学校教諭、保育士、幼稚園教諭など	

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	会計	1	一般会計	担当課	健康推進課
枝番・内容	3 水中歩行運動事業		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	4		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	保健衛生費	内線	2844
			<input type="checkbox"/>		目	2	予防費	作成年月	H29.10

事業の目的・概要(Plan)

目的	水中歩行運動が必要な方に体験する機会を提供することで、運動の選択肢を広げ、身体機能の維持と介護予防の面からも市民全体の健康増進を図る。	概要	・事業の対象者・・・健康づくりのために運動に取り組みたいが、運動器疾患があるために陸上での運動では関節等に負担がかかることから、水中歩行での取り組みを希望する方で次の項目のどちらかに該当する方(介助なく歩行できる方) ①関節の疾患等による下肢または体幹の機能障害で身体障害者手帳を所持している方 ②65歳以上の方 ・事業の内容・・・①水中歩行運動(回数券利用3か月間24回分) ②水中歩行講習会
----	---	----	--

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	9,600
主な経費	水中歩行運動実施委託 回数券印刷 事業実施案内郵便料	
	対前年度増減額(当初予算)	
		9,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
対象者 300名 ・関節の疾患等による下肢又は体幹の機能障害で身体障害者手帳を所持している方 ・65歳以上の方 内容 ・3か月間の水中運動利用回数券24回分交付する ・講習会受講が必要 ・講習会修了後、回数券を利用 ・利用時には、体重や握力測定を行うことで、運動の効果測定を行う	
[スケジュール]	
・通年で事業を展開	

事業シート(平成30年度予算)

事業名	41210 こころの健康支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総 計 画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
	款	4	衛生費		個別分野	5	保健					
	項	1	保健衛生費		施策概要	1	健康づくりへの支援					
	目	2	予防費		根拠計画	健康たかやま21						
担当課	市民保健部 健康推進課		内線	2804								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・個別の相談や啓発を行い、こころの健康の保持増進を図る。	概要	・メンタルヘルスチェックシステムによるこころの健康の啓発 ・精神保健福祉士によるこころの健康相談
----	------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
こころの健康相談来所者数	27人		36人
こころの体温計アクセス数	40,386件		60,000件

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		390	346	390		
特定財源	国費()					
	県費(こころの健康支援事業費1/2 2/3)	270	172	270		
	その他()					
一般財源		120	174	120		
個票枝番	主な事業内容					
	こころの健康支援事業	390	346	390		
◎ 1	自殺対策計画策定					

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
388	470	470	80	
194	245	245	△ 25	
194	225	225	105	
査定額	説明			
390				
80				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に通さないなど、記載者略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・メンタルヘルスチェックシステムの維持(アクセス数:40,386件) ・精神保健福祉士によるこころの健康相談(11回 27人) ・メンタルヘルスに関する出前講座、イベント等でのパンフレットの配付
評価等	・メンタルヘルスチェックシステムのアクセス件数が減少していることから、更なる利用啓発に努める必要がある。 ・引き続き、精神保健福祉士によるこころの健康相談事業の普及・啓発と相談しやすい環境の整備に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・精神保健福祉士によるこころの健康相談事業は、「健康たかやま21」にも新たに位置づけられた「こころの相談」につながるのと同時に、ニーズも増えてきていることから、今後も継続していく。 ・メンタルヘルスに関する事業により、自殺者減少に向けた啓発を行う。 ・自殺対策計画について、国・県の動向を注視して策定する。 ・メンタルヘルスチェックシステムに睡眠に関する項目を追加し、活用を促進する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

施策の実施方針	・自殺対策の推進
担当課 予算要求 ポイント	・家族や自分のこころの健康について、解決の糸口を探るとともに、必要時に医療機関や専門機関に受診することにより、自殺者の減少につながるよう、こころの健康について正しい知識を普及、啓発するための経費を計上
財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	41210 ところの健康支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	健康推進課
枝番・内容	1 自殺対策計画策定		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線		2804
		<input type="checkbox"/>		目		2	予防費	作成年月		H29.10

事業の目的・概要(Plan)

目的	自殺対策を総合的かつ効果的に推進し「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指す	概要	平成28年度に改正された自殺対策基本法第13条に基づき自殺対策計画を策定する
----	--	----	--

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	80
主な経費		
	専門家への報償費80千円	
対前年度増減額(当初予算)		80

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
策定根拠 自殺対策基本法第13条に基づき策定する 計画の位置づけ 主要計画 体制 ・庁内推進本部の設置(本部長:副市長) ・健康づくり推進協議会(既設) ・協議会のメンバーで専門部会を設置し専門家からアドバイスをもらう	
[スケジュール]	
6月 健康づくり協議会との協議 10月 健康づくり協議会との協議 11月 議会報告 12月 パブリックコメント 2月 計画策定	

事業シート(平成30年度予算)

事業名	41220 健康診査事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・健康診断の受診率の向上を目指した取り組みや地域医療の高度化・充実を目指した取り組みを積極的に進めます。
	款	4	衛生費		個別分野	5	保健						
	項	1	保健衛生費		施策概要	2	予防対策の推進						
	目	2	予防費		根拠計画	健康たかやま21							
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2804									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	各種検診を実施し、疾病の予防及び早期発見、早期治療を行うことで健康増進を図る	概要	前年度末に各種検診の全対象者に申込書を送付し、希望のあった方に問診票を送付4月中旬から3月下旬まで各種検診を実施
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
がん(胃・大腸・肺・乳・子宮頸がん)検診受診率	40.6%		50%

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		130,473	116,636	138,456			
特定財源	国費 (疾病予防対策事業費1/2)		31				
	県費 (健康増進事業費2/3)	2,670	3,212	2,900			
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			4,100			
一般財源		127,803	113,393	131,456			
個票枝番	主な事業内容						
	健康診査委託料	10,400	8,173	18,000			
	がん検診委託料	90,000	83,469	90,000			
	骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、肝炎検査、胸部レントゲン委託料	21,600	17,242	22,000			

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		117,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
141,045	138,446	138,446	△ 10	
108	100	100	100	
3,895	2,900	2,900	0	
	1,500	1,500	△ 2,600	
137,042	133,946	133,946	2,490	
査定額	説明			
18,000				
90,000				
22,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載者略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 前年度末に各種検診の全対象者に申込書を送付し、希望のあった方に問診票を送付。4月中旬から3月中旬まで各種検診を実施した。 がん検診推進事業により、乳がん(40歳)・子宮がん(20歳)・大腸がん(40歳)について、一定年齢に到達した者に対して自己負担金の無料化を実施した。 各種検診受診者数(総数:48,695人) 健康診査:1,784人 胃がん:7,352人 大腸がん:10,357人 子宮がん:6,638人 乳がん:6,997人 肺がん:12,500人 前立腺がん:1,114人 肝炎ウイルス:852人 歯周疾患:396人 骨粗鬆症:705人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 各種検診の受診率の向上が課題である。 健康診査(18~39歳)の受診者の結果を分析した結果、すでに10歳代から生活習慣病に関連する健診項目の異常者が多いため、若年層への対策が求められる。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 各種検診を継続して実施し、受診率の向上を目指す。 「健康たかやま21」の目標である、がん検診受診率の達成を目指す。 健康診査の対象年齢を15歳まで引下げ、若年層の健診受診機会を広げる。 生命保険会社や協会けんぽと協定を締結し、市が行う各種検診の受診勧奨や健康教室等の案内文書の配付等で協働することで、市民全体の健康づくりを推進する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

施策の実施方針	・健康寿命の延伸
担当課 予算要求ポイント	・中学3年生だけでなく、高校生にあたる16歳から18歳の市民全員について受診者の増加を図る
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	41230 訪問指導事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
			款	4	衛生費		個別分野	5	保健	
			項	1	保健衛生費		施策概要	2	予防対策の推進	
			目	2	予防費		根拠計画	健康たかやま21		
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2844							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保健指導が必要であると認められる市民及びその家族に対して、訪問により必要な指導を行い、健康の保持増進を図る。	概要	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導の実施
----	---	----	----------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率(H25比)	17%		25%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		2,404	2,145	2,310		
特定財源	国費()					
	県費(健康増進事業費2/3)	34	34	34		
	その他(特定保健指導事業雑入)			230		
一般財源		2,370	2,111	2,046		
個票枝番	主な事業内容					
	訪問指導事業	2,404	2,145	2,310		

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		2,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,742	6,760	6,760	4,450	
34	34	34	0	
225	230	230	0	
2,483	6,496	6,496	4,450	
査定額	説明			
6,760				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導を実施した。(3,786人)
評価等	・保健師の地区担当制による家族全員を対象とした訪問指導を行っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・市民全体の健康水準の向上を図るため、社会保険の被保険者への特定保健指導分の経費も計上
財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	41240 感染症対策事業費			予算	会計	1	一般会計	総 計 画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
	款	4	衛生費		個別分野	5	保健					
	項	1	保健衛生費		施策概要	2	予防対策の推進					
	目	2	予防費		根拠計画	高山市新型インフルエンザ等対策行動計画						
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2846								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民に対し予防接種を実施することにより、疾病の発病及び重症化予防、まん延を予防する。 新たな感染症の感染拡大を可能な限り抑制して、健康被害を最小限にとどめ、社会・経済への影響を低減する。 新たな感染症に対する備蓄品の適正な管理と計画的な更新 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 定期予防接種(A類・B類)の実施 小児インフルエンザ予防接種に対する助成 新たな感染症対策備蓄品(マスク・防護服・手袋・消毒薬等)の計画的な更新
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
定期予防接種率(A類疾患)	85.7%		95%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		237,108	218,211	237,577		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		237,108	218,211	237,577		
個票枝番	主な事業内容					
	定期予防接種(麻しん・風しん、四種・二種混合、日本脳炎等)	210,000	198,051	210,000		
	小児インフルエンザ予防接種費補助金	25,000	17,868	25,000		
	感染症対策備蓄品	1,400	1,424	1,400		

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		217,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
230,356	237,770	237,770	193	
230,356	237,770	237,770	193	
査定額	説明			
210,000				
25,000				
1,400				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載者略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 定期予防接種を実施した。(A類疾患接種率:85.7%) B型肝炎(H28.10月~)1,012人、ヒブ2,547人、小児肺炎球菌2,557人、4種混合2,527人、2種混合639人、BCG644人、麻疹・風疹1,389人、水痘1,150人、日本脳炎2,302人、高齢者インフルエンザ15,753人、高齢者肺炎球菌3,216人 小児インフルエンザは生後6か月以上中学3年生までのお子さんに対し、9,350人の助成を行った。 新型インフルエンザ等対策備蓄品(マスク・防護服・手指消毒薬等)の計画に基づく更新を行った。(マスク22,000枚、高機能マスク2,400枚、防護服480セット、手袋5,000組、消毒薬80ℓ)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 感染症のまん延や重症化を予防するため、各種予防接種の接種動員に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法の改正等に沿って実施する。 新型インフルエンザ等対策特別措置法・行動計画に基づいた備蓄品等の整備・更新計画により、備蓄品を適正に確保・管理する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	41250 保健センター管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
	款	4	衛生費		個別分野	5	保健					
	項	1	保健衛生費		施策概要	1	健康づくりへの支援					
	目	2	予防費		根拠計画							
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2844								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)を、適正に管理・運営することにより、支所地域の公衆衛生の向上及び市民の健康の保持増進のための拠点とする。	概要	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)の管理・運営
----	--	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		6,484	4,830	6,584		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(保健衛生使用料、保健センター等使用雑入)	351	441	351		
一般財源		6,133	4,389	6,233		
個票枝番	主な事業内容					
	保健センターの管理運営(小修繕含む)	6,484	4,830	6,584		

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		6,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
8,764	9,054	9,054	2,470	
561	351	351	0	
8,203	8,703	8,703	2,470	
査定額	説明			
9,054	朝日保健センター屋根修繕 上宝高圧受電源設備修繕			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)の管理・運営 延べ利用日数:1,040日、延べ利用者数:9,300人
評価等	・必要な保健事業は実施できているが、施設の利用頻度が低い施設が多い。各保健センターの利用状況等を勘案し、管理運営方針を決定する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・引き続き、保健センターの適正な管理・運営を行う。 ・保健センターの統廃合等を検討する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・地域保健センターの維持管理、運営に必要な経費を計上 ・老化に伴う施設修繕に必要な経費を計上
財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業名	41300 母子保健事業費			予算	会計	1	一般会計	総 計 画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
	款	4	衛生費		個別分野	5	保健					
	項	1	保健衛生費		施策概要	1.2	健康づくりへの支援					
	目	3	母子衛生費		根拠計画							
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2846								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・母性および乳幼児の健康の保持および増進	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診・相談、赤ちゃん訪問、新生児聴覚検査 ・妊婦健康診査、妊婦歯科健診、妊婦教室、妊婦栄養支援 ・特定不妊治療費助成、特定不妊治療支援利子補給金交付 ・一般不妊治療(人工授精)費助成
----	----------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		118,255	102,823	119,755		
特定財源	国費 (母子保健事業費1/3)	400	400	400		
	県費 (母子保健事業費1/3・一般不妊治療費助成事業費1/2)	2,400	820	1,650		
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	3,500	0	6,400		
一般財源		111,955	101,603	111,305		
個票枝番	主な事業内容					
	母子健康手帳交付から3歳児に至るまでの母子保健活動	8,490	7,665	8,130		
	一般不妊治療費助成	1,700	1,692	5,000		
	特定不妊治療費助成、特定不妊治療支援利子補給金	22,305	22,261	24,100		
	妊婦健康診査事業	82,695	68,892	79,300		
◎ 2	妊婦栄養支援	586	106	600		
	新生児聴覚検査費助成	2,800	2,182	2,600		
◎ 1	妊産婦への支援					

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		118,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
135,051	129,855	129,855	10,100	
4,576	400	400	0	
1,259	1,400	1,400	△ 250	
	2,500	2,500	△ 3,900	
129,216	125,555	125,555	14,250	
査定額	説明			
8,155				
4,000				
27,100				
79,300	妊婦健診9,800件 妊婦歯科健診700人			
1,800	妊婦200人(助成期間の拡大)			
2,600	新生児700人			
6,900	妊婦700人(産後健診の実施)			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績・評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・妊婦一般健康診査受診票を696人に交付し、8,781件の助成を行った。新生児聴覚スクリーニング検査は575人に助成を行った。妊婦栄養支援として、牛乳またはヨーグルトに対する助成を37件行った。生後2か月前後の乳児に対し赤ちゃん訪問を630人に行った。乳幼児健診(4か月・1歳6か月・3歳)、相談(7か月・10か月・2歳)事業として3,866人に行った。一般不妊治療(人工授精)の助成を83件行った。特定不妊治療費助成を149件行った。特定不妊治療支援利子補給を7件行った。
評価等	・乳幼児健診、相談事業について、受診率は一番低いものでも90%を超えているが、さらに受診率が上昇するよう、その必要性を対象者に周知していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て家庭への支援 ・妊産婦の支援
担当課 予算要求ポイント	・妊産婦に対する支援の充実を図るため必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	41300 母子保健事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	健康推進課
枝番・内容	1 妊産婦支援事業		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	4	衛生費		内線
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	作成年月	H29. 10	
		<input type="checkbox"/>		目		3	母子衛生費			

事業の目的・概要(Plan)

目的	産後うつ予防や新生児への虐待予防を図る観点から、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を整備する	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦教室の内容拡充 ・産後健康診査(2週間・1か月)の実施 ・妊産婦連絡会議の設置
----	--	----	--

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	6,900
主な経費		
	産後健診委託料、医師や助産師謝礼	
対前年度増減額(当初予算)		6,900

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・産後健診:産後2週間と1か月の2回の健診を実施(委託) ・妊産婦連絡会議を設置 ・4回の妊婦教室のうち1回に助産師を講師として開催	
[スケジュール]	
平成30年度より	

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	41300 母子保健事業	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	健康推進課	
枝番・内容	2 妊婦栄養支援事業		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H30拡充		款	4	衛生費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線			2846
		<input type="checkbox"/>		目		3	母子衛生費	作成年月			H30.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	妊婦の健康と、胎児の健全な発育のため、不足しがちな栄養素を含む食品の一つである牛乳等の購入費を一部助成することで、妊婦の栄養バランスの保持を図るとともに、これを機会に日ごろの食生活を見直してもらう	概要	妊娠期間中、1日1本(1個)宅配による牛乳またはヨーグルトの購入費を助成
----	--	----	--------------------------------------

【参考】H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	600
	繰越	
	補正等	△ 14
	最終	586
決算額		106
対前年度増減額(決算)		△ 22

【参考】H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	600
主な経費	妊婦栄養支援事業補助金	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30予算要求(Action) (千円)

予算額	当初	1,800
主な経費	妊婦栄養支援事業補助金	
対前年度増減額(当初予算)		1,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
助成件数 牛乳23件・ヨーグルト14件 計37件	
妊娠期の栄養バランスを保持してもらう目的からも、更なる周知が必要	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期間中の3か月間に限り、宅配牛乳1本69円、またはヨーグルト1個62円で購入できる。 ・さらに、3か月分の領収書を市へ提出することで、牛乳の宅配を受けた方は3,000円、ヨーグルトの宅配を受けた方は2,700円市から助成する。 	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成期間を3ヵ月一妊娠期に拡大 ・市の助成を1本あたりの単価に反映させることで、宅配牛乳1本36円、またはヨーグルト1個32円で購入できる。 ・代理受領委任を受けた事業者が、市へ補助金を請求する。 	
<p>[スケジュール]</p> <p>平成30年4月以降の申請者より対応する。 ただし、平成29年度の利用者については、3か月間の利用終了後に改めて申請していただく。</p>	

事業シート(平成30年度予算)

事業名	41310 障がい児療育事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
	款	4	衛生費		個別分野	2	児童福祉					
	項	1	保健衛生費		施策概要	3	安心して子育てができる環境の整備					
	目	3	母子衛生費		根拠計画							
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2846								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・発達障がい等の早期診断・療育により、子どもの能力を最大限に伸ばすことを支援し、児童の健全な発達を促す。	概要	・地域療育相談(障がい児の診断のできる医師や療育を専門とする作業療法士、言語聴覚士、保育士等による障がいの早期発見・早期療育)の実施
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		1,240	1,040	1,240		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		1,240	1,040	1,240		
個票枝番	主な事業内容					
	障がい児療育事業(総合診断、家庭療育プログラムの作成等)	1,240	1,040	1,240		

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		1,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,176	1,240	1,240	0	
1,176	1,240	1,240	0	
査定額	説明			
1,240				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績・評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・障がいを早期発見し早期療育につなげるため、地域療育相談を7日間開催し21人の相談があった。
評価等	・専門スタッフによる診断、相談する機会をつくることで、希望者のニーズを満たすことが出来た。 ・引き続き市内等近郊でのスタッフ確保に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	41320 養育医療給付事業費			予算	会計	1	一般会計	総 計 画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
	款	4	衛生費		個別分野	5	保健					
	項	1	保健衛生費		施策概要	2	予防対策の推進					
	目	3	母子衛生費		根拠計画							
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2844								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・養育のため病院又は診療所に入院を必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行う(または養育に要する費用を支給することにより、乳児の健康管理と健全な育成を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図る。</p>	概要	<p>・厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う以下の医療に対し給付診療、薬剤又は治療材料の支給、医学的措置、手術及びその他の治療 病院又は診療所への入院及びその療育に伴う世話その他の看護、移送</p>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		4,010	3,220	4,010		
特定財源	国費 (養育医療費1/2)	1,600	1,050	1,600		
	県費 (養育医療費1/4)	800	735	800		
	その他(養育医療費負担金)	800	624	800		
一般財源		810	811	810		
個票枝番	主な事業内容					
	養育医療給付事業	4,010	2,895	4,010		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		4,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
5,004	4,010	4,010	0	
2,000	1,600	1,600	0	
1,000	800	800	0	
1,000	800	800	0	
1,004	810	810	0	
査定額	説明			
4,010				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<p>・厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う医療に対し給付診療、薬剤又は治療材料の支給、医学的措置、手術及びその他の治療 病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護、移送 医療券発行件数:14件</p>
評価等	<p>・必要な医療の給付を適正に行う。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・必要な医療の給付を適正に行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定</p>

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<p><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定</p>

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	<p>・未熟児の養育に必要な医療の給付のための経費の計上</p>

財務部 査定の考え方	<p>・積算内容を精査</p>
市長査定の考え方	<p>・財務部査定のとおり</p>